

広報 三重地域センター 令和6年12月号

長崎市役所 三重地域センター R6.11.15 No.44号
〒851-2204 長崎市三重町1098番地1
業務時間 平日8:45~17:30
電話 095-850-1111 / FAX 095-840-1001
E-mail:br_mie@city.nagasaki.lg.jp

三重地域センター管内人口19,829人(男9,620人 女10,209人)8,600世帯(令和6年10月末現在)

第66回三重地区体育祭が開催されました!!

10月27日(日)第66回三重地区体育祭(主催:三重地区体育会)が開催されました。各自治会や事業所などから多くの方が参加し、いろいろな世代が混合して行う競技も多く、微笑ましい光景がいくつも見られました。競技の合間にもそれぞれが楽しく交流し、会場内は笑顔が溢れ温かな雰囲気でした。



威信をかけた綱引きやリレーは、応援の声にもさらに力が入り、どの自治会も強い団結力を発揮!また、珍プレー好プレーに大歓声が沸き起こり、目が離せない場面ばかりでした。



体育祭終了後は皆で協力して後片付け。それぞれの自治会のテントもテキパキと撤収しました。地域の方々是和気あいあいとしながらも手際良く作業をされていて、普段から地域での活動が盛んであることを感じました。三重地区体育会や選手をはじめ、ご関係の皆様方、大変お疲れさまでした。



「三重くんち」が開催されました!!

10月20日(日)三重大神宮神社秋季例大祭「三重くんち」が盛大に開催されました。

今年の当番である角自治会では、9月から舞姫と地域の女性方による舞踊のほか伝統の龍踊の練習を、住民総出で重ねてきました。本番では時折強い風が吹きつける中、しっかりと練習の成果を発揮し観客からも大きな歓声が上がりました。久しぶりに復活した舞姫による「浦安の舞」は、とてもおごそかで、伝統を感じさせるものでした。舞姫を務めたのは、角自治会に縁がある子ども達。4人ともとても立派でした。



そして、かわいい子ども達のお囃子と爆竹が鳴り響く中、地域の若者らが操る龍が天まで届くかのような勇壮な動きで観客を魅了。細かな動きはまるで本物の龍が宙を駆け巡るような生命力を感じさせられる迫真の舞でした。

奉納踊りは三重漁港でもお披露目され、踊りを一目見ようとたくさんの方々が集まりました。晴れやかな青空の下、海風を感じながら眺める女性方の舞踊は一層の美しさを感じました。また、沖合に



どっしりと佇む神楽島を背景に、銀の龍が今にも空に昇り雲をつかむかのようにも見え、とても感動的でした。海を間近に感じながら漁港で奉納踊りを鑑賞するのも三重くんちの醍醐味の一つです。

郷土芸能の継承の場でもある「三重くんち」。今年も地域の方々がとても楽しんでいました。角自治会をはじめ、ご関係の皆様方、大変お疲れ様でした。



自分たちでさばいたアジはおいしいな

11月2日(土)、子ども達を中心に保護者、民生委員、児童委員、自治会の方々との3世代交流を目的とした魚さばき教室が、畝刈小学校区青少年育成協議会の主催で開催されました。(有)柏木水産から提供された新鮮なアジをみんなでさばき、アジの刺身、フライ、あらで出汁を取った味噌汁、おにぎりの4品を作りました。

子ども達は真剣な表情で学び、苦戦しながらも丁寧にさばきました。自分達でつくった料理に口々に「おいしい」と満面の笑顔。



同育成協の指方安代会長は、「子ども達が地域の大人たちと関わることで、コミュニケーション能力を身に付け、大人から成長の方向性を示されることで、健やかに育てほしい」と話されていました。



三重地区連合自治会より市道の改良を求める陳情書が提出されました

10月30日（水）三重地区連合自治会（辻郷英樹会長）から、長崎市に対し市道の拡幅等を求める陳情書が提出されました。

地元の馬場自治会・吉岡秋人会長及び日当自治会・田川重二会長からは、長年の懸案である市道（JA長崎せいひ三重支店前及び鳴見町畝刈町線）の車の離合に支障をきたしている道幅や形状、法面崩落の強い懸念などについて説明がなされ、通学路での事故防止や地域住民の通行の安全を確保するため、早急な対応を求めました。



【三重地区消防団】伝統の早朝訓練が実施されました!!

11月10日（日）秋季火災予防運動期間に合わせ三重地区消防団で伝統の早朝訓練が実施されました。

41分団は5時にサイレンを鳴らして出発し永田橋へ。三重川の水を利用して放水を行いました。先輩が後輩へ指導を行い、しっかりと技術が継承されていることが伝わってきました。団員の皆様は機敏な動作で訓練に取り組み、緊張感漂う雰囲気と放水の勢いに圧倒されました。



40分団は多以良バス停前の多以良川で放水訓練を行いました。臨場感あふれる息の合った動きは日頃の訓練の賜物と感じました。



消防団員の皆様は日頃から訓練を重ね、緊急時の出動に備えてくださっています。火災や災害などが発生した際には現場へ出動し、消防署と協力・連携をしながら活動をしています。消防団員の皆様が地域の安全安心のため献身的に活動をしてくださることに心より感謝申し上げます。



**火災が発生しやすい季節です。
火の取り扱いに十分注意してください!!**

消防団員を募集しています
活動内容、手当、応募資格など、詳しくは
長崎市ホームページをご確認ください。→
【長崎市消防局予防課 TEL095-822-0425】



そばを収穫しよう、脱穀しよう！

11月4日（月）に鳴見台小学校区コミュニティ協議会主催（指導：長崎市農業委員の井川義英さん）でそばの収穫が行われました。快晴で絶好の収穫日和の中、集まった地域住民の方々は秋の風を感じながら作業を行いました。

11月10日（日）には、収穫したそばの実の脱穀作業が行われました。昔ながらの足踏み脱穀機を使って穂から籾を落とし、唐箕（とうみ）を使って実と殻を分けました。

年末には今回のそばの実を使った「そば打ち体験」が行われる予定です。良い年越しになりますように。



上手にできたね！かんころもち楽しみだね！！

収穫の秋を迎え、三重小学校区まちづくり協議会による子ども達の農業体験事業が最盛期です！

三重小学校児童が刈り取り、はぜ掛けしていた稲穂を10月30日（水）地域の方々が脱穀しました。田んぼに飛来する鴨たちのイタズラに手を焼きつつも、地面の落ち穂も丁寧に拾い集めて作業を進めていました。

10月31日（木）は待ちに待った芋掘り作業が行われました。地域の方々が温かく指導する中、子ども達はお友達と協力して土をかき分け、立派なサツマイモを次々と収穫し大喜び！サツマイモの山と子ども達の歓声と笑顔で幸せな光景が広がりました。

11月5日（火）収穫したサツマイモでかんころ作りが行われました。地域の方々は朝早くから準備し、和やかな雰囲気の中、慣れた手付きで昔ながらの作業をされていました。

子ども達もサツマイモの皮を剥き、甘い香りが漂う中で、茹で上がりを並べて干す作業を頑張りました。

かんころもちが楽しみですね！！



みんなで変身！ハロウィンパレード

10月26日（土）、三重ニュータウン自治会でハロウィンパレードが開催されました。子ども達はアニメのキャラクターやお化けに扮し、とても可愛らしい姿で登場、三重ニュータウン内の4軒のお家に「trick or treat」と声をそろえて訪問しました。中には、意表をつく出し物も。



SNSでも地域情報を発信しています。



ホームページ



X



Facebook